

README

Copyright RICOH JAPAN Corporation. 2005, 2024, All rights reserved.

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、下記、取扱説明書と合わせて必ずお読みください。

- ・ RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）
- ・ RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（操作編）

本書は改良のため、予告なしに変更する事があります。

他社所有名称に対する表示

- ・ Microsoft, Windows, Windows Server, SQL Serverは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ VMware, VMware vCenter Server, VMware Cloudは米国およびその他の地域における Broadcom Inc. またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ・ Amazon Web Services, AWSは、米国その他の諸国におけるAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ Adobe, PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SVF, SVFX-Designer, Universal Connect, Report Director Enterprise, RDE, EURは、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。
- ・ 日立製作所, uCosminexusは、株式会社日立製作所の登録商標です。
- ・ 活文は、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- ・ RICOH, TotalFlow, RPCSは、株式会社リコーの登録商標です。
- ・ ESC/Pは、セイコーエプソン株式会社の商標です。
- ・ インテル, Intel, Pentium, Xeonは、アメリカ合衆国またはそのほかの国における Intel Corporationの商標です。
- ・ OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- ・ InstallShieldは、InstallShield Software Corporationの登録商標です。
- ・ その他、記載されている製品名、会社名は、各社の登録商標もしくは商標です。

略称説明、記憶容量の表記については各種取扱説明書の「はじめに」をご覧ください。

記載項目

1. 動作環境
2. 前提プログラム/関連プログラム
3. 機能追加内容
4. 修正内容
5. インストール/アンインストール/セットアップについて
6. 注意事項および制限事項
7. 本バージョンへのバージョンアップについて

1. 動作環境

- ・ 拡張機能オプション3の動作環境についてはTotalFlow-R0 Baseの動作環境に準じます。詳細は「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の「付録B 動作環境」および「付録C ディスク/メモリ使用量」を参照してください。

2. 前提プログラム/関連プログラム

- ・ TotalFlow-R0 Base 1.0.7 以降
- ・ その他、拡張機能オプション3の前提プログラムおよび関連プログラムにつきましては、TotalFlow-R0 Baseの前提プログラム/関連プログラムに準じます。詳細は「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の「付録B 動作環境」を参照してください。

3. 機能追加内容

3.1 1.0.7での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.7に対応しました。

3.2 1.0.6での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.6に対応しました。

3.3 1.0.5での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.5に対応しました。

3.4 1.0.4での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.4に対応しました。

3.5 1.0.3での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.3に対応しました。

3.6 1.0.2での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.2に対応しました。

(2) ライタUOC側で作成するユーザセパレータCSVファイル、ユーザチェックリストCSVファイルについて、初期設定パラメタファイルの設定で、ライタUOCを呼び出す前に、TotalFlow-R0 Base側でCSVファイルを作成してからライタUOCを呼び出す動作に変更が行えるように対応しました。
(ユーザチェックリストCSVファイルは、配布先別出力、または、配布先別（単独）出力のみ対応)

3.7 1.0.1での機能追加内容

(1) TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.1に対応しました。

4. 修正内容

4.1 1.0.7での修正内容

当該事項なし。

4.2 1.0.6での修正内容

当該事項なし。

4.3 1.0.5での修正内容

当該事項なし。

4.4 1.0.4での修正内容

当該事項なし。

4.5 1.0.3での修正内容

当該事項なし。

4.6 1.0.2での修正内容

当該事項なし。

4.7 1.0.1での修正内容

当該事項なし。

5. インストール/アンインストール/セットアップについて

- ・ 拡張機能オプション3のセットアップにつきましては、「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の「2.3 「拡張機能オプション」のインストールと設定」を参照してください。

6. 注意事項および制限事項

- ・ インストールは「TotalFlow-R0 Base」のサーバプログラムがインストールされているPCに対してのみ行うことができます。
- ・ インストールはインストール対象のPCに対し管理者権限(Administrator権限)のあるOSユーザで行ってください。
- ・ その他、TotalFlow-R0を使用する上での注意事項および制限事項については「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の「付録D 注意事項および制限事項」を参照してください。

7. 本バージョンへのバージョンアップについて

7.1 バージョンアップ方法

最新バージョンへバージョンアップを行う場合は以下の手順で行ってください。

- ① TotalFlow Report Operating Manager Extension-R04の
インストーラCD-ROM中の setup.exe を実行してください。
- ② 表示されたインストーラの画面で「修正(E)」を選択し「次へ(N)>」を
クリックします。

7.2 バージョンアップ時の注意事項

- (1) バージョンアップ時は管理者権限にて実施してください。
- (2) バージョンアップ後の環境からのダウングレードについてはサポートしておりません。

その他、インストールに関する注意事項および制限事項については
「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の
「付録D 注意事項および制限事項」を参照してください。

— 以上 —